決算の概要

2025 （令和 7）年度

2026（令和 8）年 9 月

葉　山　町

目 次

１ 一般会計の決算 1
１－１ 歳入 2
歳入構造の推移 3
町税の内訳 4
町税収入と収納率の推移 4
１－２ 歳出（目的別） 5
歳出構造(目的別)の推移 5
１－３ 歳出（性質別） 6
歳出構造(性質別)の推移 7
１－４ 町民一人あたりのお金の使い道 8
１－５ 葉山町の決算を家計に例えると 9
２ 借入金の状況 10
２－１ 一般会計 11
２－２ 下水道事業会計 12
３ 基金の状況 13
４ 借金や貯金の残高を町民一人あたりでみると… 14
５ 財政指標 15
５－１ 経常収支比率 15
５－２ 財政力指数 15

国民健康保険特別会計 18
後期高齢者医療特別会計 20
介護保険特別会計 22

下水道事業会計 25

本書での取扱い

- ✧ 一般会計歳入歳出決算を中心に説明しています。
- ✧ 表及びグラフは、原則として表示単位未満を端数処理（四捨五入）しているため、内訳が100%にならない場合があります。
- ✧ 各項目や合計、対前年度との増減額などにおいて、全体の整合性のため端数処理をすることがあります。そのため前年度の本書と数値が整合しない場合があります。

1　一般会計の決算

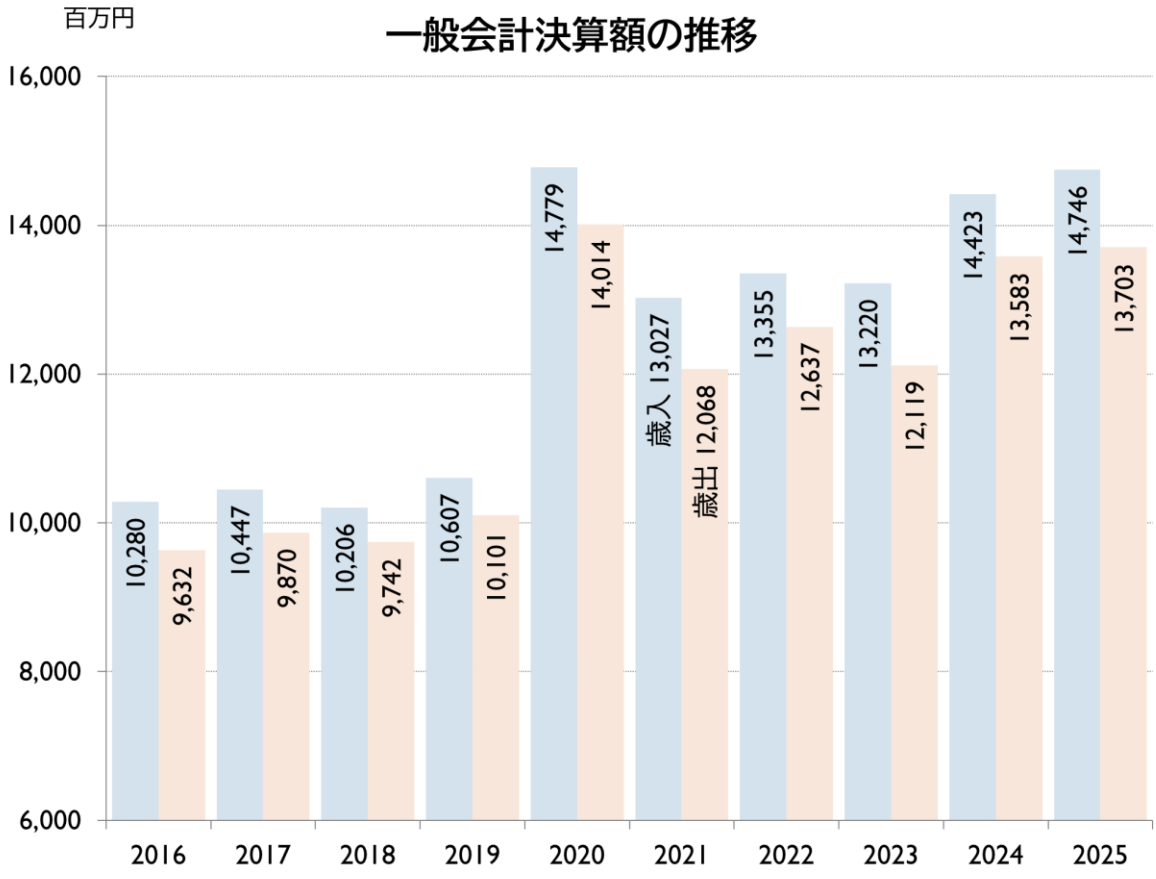
2025（令和 7）年度の一般会計決算は、前年度に比べ歳入が 3 億 2,329 万 3 千円増加し 147 億 4,580 万 6 千円、歳出が 1 億 1,960 万 1 千円増加し 137 億 300 万 2 千円でした。

前年度に比べ、歳入歳出はいずれも増加しました。

翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は、前年度に比べ 2,304 万 1 千円増加し 7 億 9,958 万 5 千円でした。

（単位：千円）

	2025(令和7)年度	2024(令和6)年度	増　減
歳入決算額	14,745,806	14,422,513	323,293
歳出決算額	13,703,002	13,583,401	119,601
歳入歳出差引額	1,042,804	839,112	203,692
翌年度へ繰り越すべき財源	243,219	62,568	180,651
実質収支	799,585	776,544	23,041



1－1 歳入

歳入決算額は、前年度に比べ 3 億 2,329 万 3 千円増加し 147 億 4,580 万 6 千円でした。

町税は、賃上げや定額減税による減収額が低下したことなどから、前年度に比べ 3 億 1,941 万 1 千円増加し 62 億 9,577 万 2 千円となりました。

地方交付税は、普通交付税の原資となる国税収入が増えたことなどから 1 億 6,483 万 1 千円増加し 16 億 532 万 3 千円でした。

繰入金は、財政調整基金からの繰入金が増えたことなどから 7,651 万 4 千円増加し 8 億 380 万円でした。

繰越金は、前年度剰余金が減ったことなどから 2 億 6,219 万 9 千円減少し 8 億 3,911 万 2 千円でした。

町債は、前年度の事業債（クリーンセンター再整備事業債）に比べ借入額が減ったことなどから 2 億 4,879 万 6 千円減少し 3 億 5,450 万円でした。

（単位：千円、％）

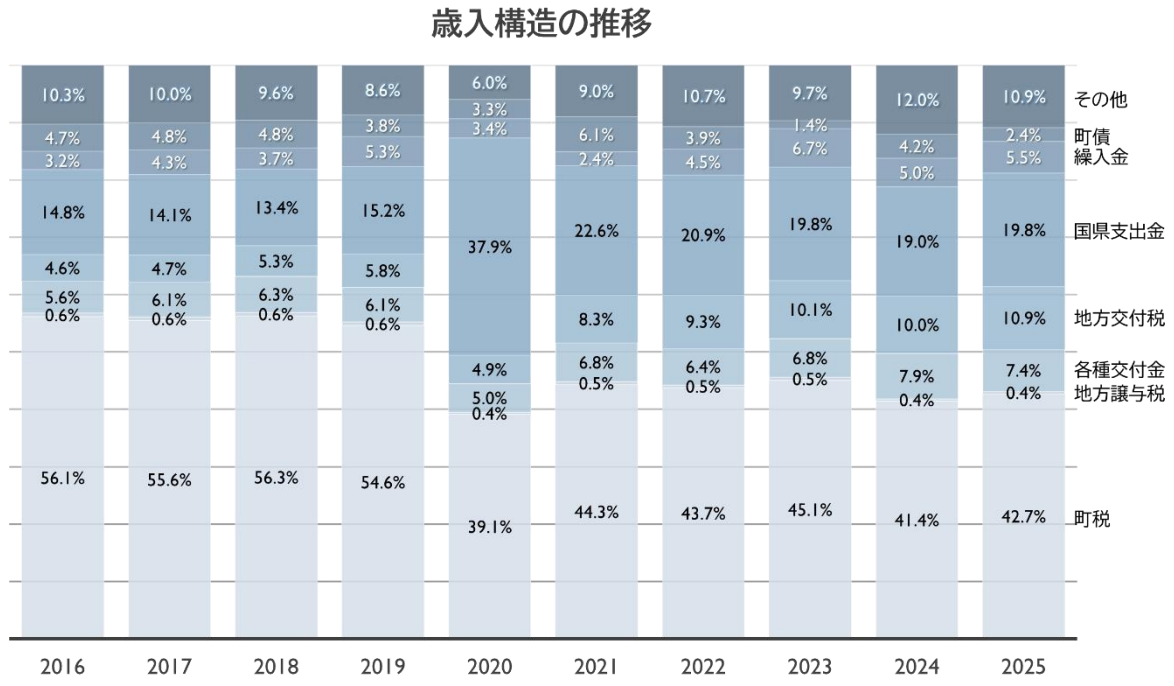
区分	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
町税	6,295,772	42.7	5,976,361	41.4	319,411	5.3
地方譲与税	64,487	0.4	63,790	0.4	697	1.1
各種交付金 ※1	1,090,878	7.4	1,139,624	7.9	△48,746	△4.3
配当割交付金	79,228	0.5	74,815	0.5	4,413	5.9
株式等譲渡所得割交付金	126,105	0.9	107,494	0.7	18,611	17.3
地方消費税交付金	757,026	5.1	701,005	4.9	56,021	8.0
定額減税減収補てん特例交付金	3,335	0.0	142,334	1.0	△138,999	△97.7
地方交付税	1,605,323	10.9	1,440,492	10.0	164,831	11.4
普通交付税	1,507,452	10.2	1,388,476	9.6	118,976	8.6
特別交付税	97,871	0.7	52,016	0.4	45,855	88.2
国庫支出金	1,891,132	12.8	1,879,077	13.0	12,055	0.6
県支出金	1,026,715	7.0	867,248	6.0	159,467	18.4
繰入金	803,800	5.5	727,286	5.0	76,514	10.5
財政調整基金	520,000	3.5	405,000	2.8	115,000	28.4
公共公益施設整備基金	282,000	1.9	320,000	2.2	△38,000	△11.9
ふるさと葉山みどり基金	1,800	0.0	1,500	0.0	300	20.0
繰越金	839,112	5.7	1,101,311	7.6	△262,199	△23.8
前年度剰余金	776,544	5.3	1,022,182	7.1	△245,638	△24.0
繰越明許費繰越額	62,568	0.4	64,888	0.4	△2,320	△3.6
事故繰越し繰越額	0	0.0	14,241	0.1	△14,241	皆減
町債	354,500	2.4	603,296	4.2	△248,796	△41.2
事業債	354,500	2.4	565,200	3.9	△210,700	△37.3
臨時財政対策債	0	0.0	38,096	0.3	△38,096	皆減
その他 ※2	774,087	5.2	624,028	4.3	150,059	24.0
合計	14,745,806	100.0	14,422,513	100.0	323,293	2.2

※1 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※2 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入

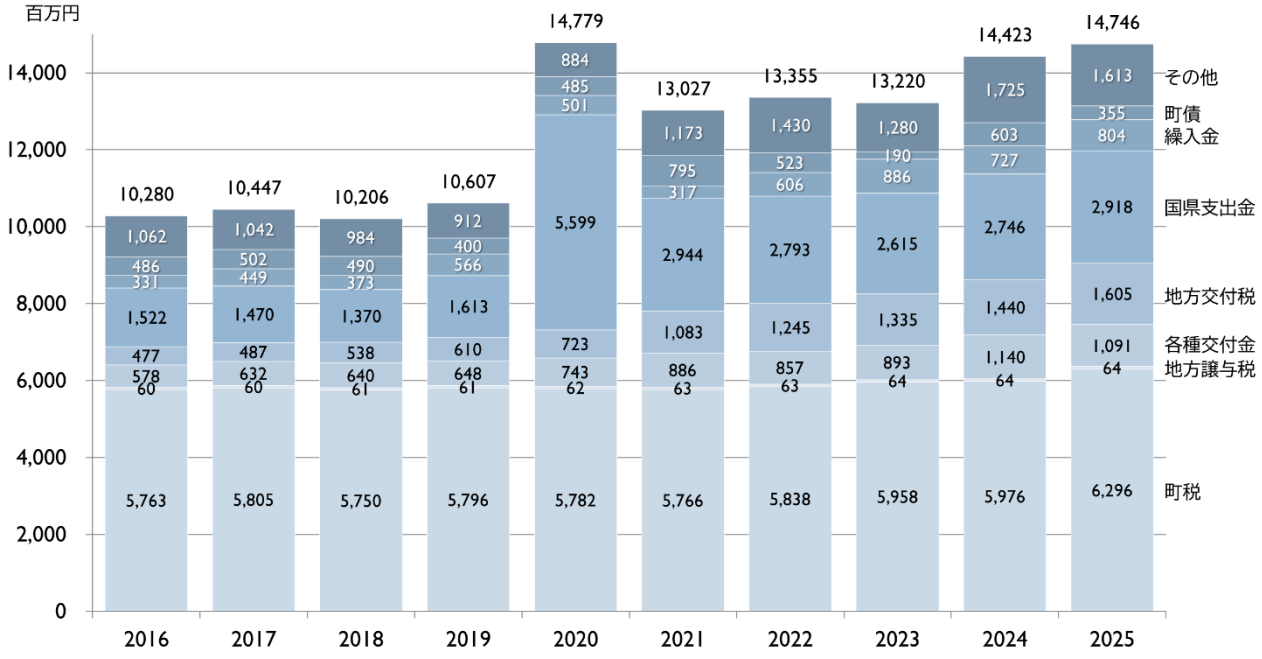
歳入構造の推移

個人町民税が増えたことなどから、町税は前年度の 41.4%から 42.7%になりました。定額減税減収補てん特例交付金が減ったことなどから、各種交付金は 7.9%から 7.4%になりました。クリーンセンター再整備事業債などが減ったことから、町債は 4.2%から 2.4%になりました。



※このグラフでは繰越金を「その他」に含めています。

歳入財源区分別の推移



※このグラフでは繰越金を「その他」に含めています。

町税の内訳

町民税は、前年度に比べ 2 億 8,067 万 4 千円増加し 33 億 3,623 万 1 千円でした。
町税全体は、前年度に比べ 3 億 1,941 万 1 千円増加し 62 億 9,577 万 2 千円でした。

（単位：千円、％）

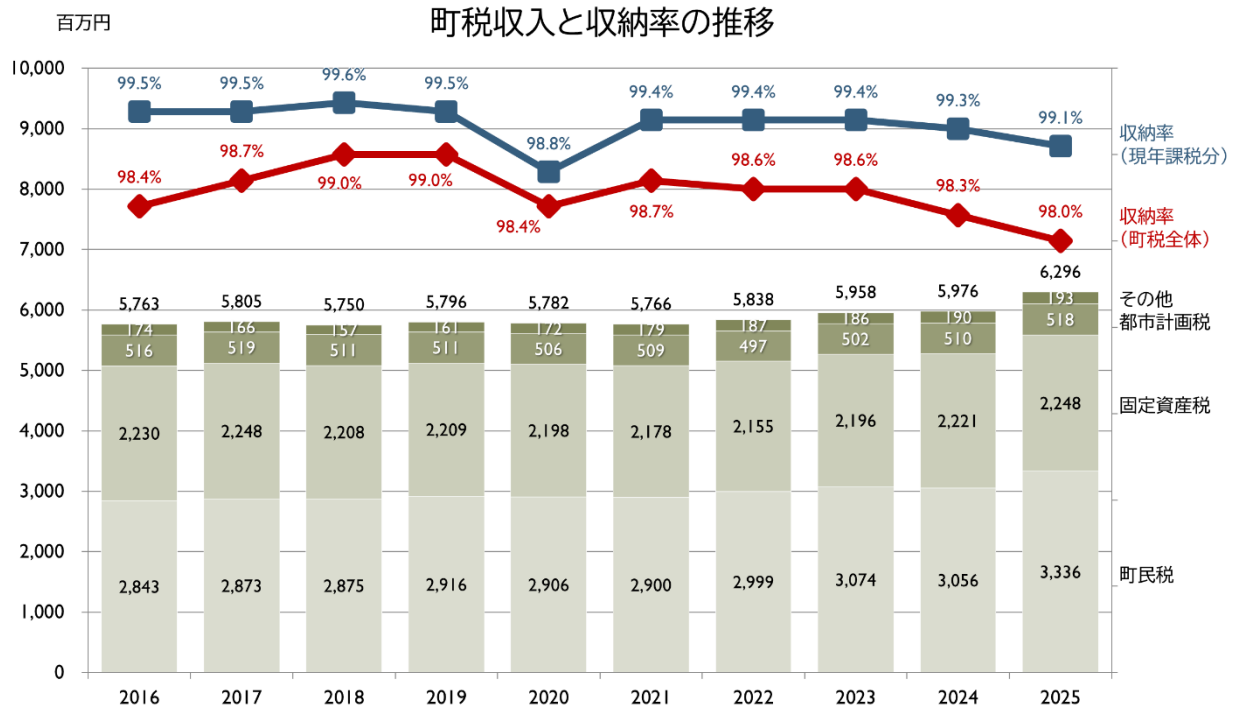
	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比　　較	
	金　　額	構成比	金　　額	構成比	増 減 額	伸率
町　民　税	3,336,231	53.0	3,055,557	51.1	280,674	9.2
固 定 資 産 税	2,248,264	35.7	2,220,506	37.2	27,758	1.3
軽 自 動 車 税	60,548	1.0	58,582	1.0	1,966	3.4
町 た ば こ 税	132,313	2.1	131,230	2.2	1,083	0.8
都 市 計 画 税	518,416	8.2	510,486	8.5	7,930	1.6
合　　計	6,295,772	100.0	5,976,361	100.0	319,411	5.3

町民一人あたり 町　税　額	200,133円	187,859円	＋12,274円

各年度1月1日現在の人口　2025（令和7）年度31,458人、2024（令和6）年度31,813人

町税収入と収納率の推移

収納率（町税全体）は 98.0％、収納率（現年課税分）は 99.1％となりました。



※このグラフでは軽自動車税と町たばこ税を「その他」に含めています。

1－2 歳出（目的別）

歳出決算額は、前年度に比べ 1 億 1,960 万 1 千円増加し 137 億 300 万 2 千円でした。

総務費は、財政調整基金積立金やふるさと納税管理業務委託料が増えたことなどから、前年度に比べ 2 億 2,670 万円増加しました。

衛生費は、クリーンセンター再整備工事費が減ったことなどから、前年度に比べ 6 億 80 万 5 千円減少しました。

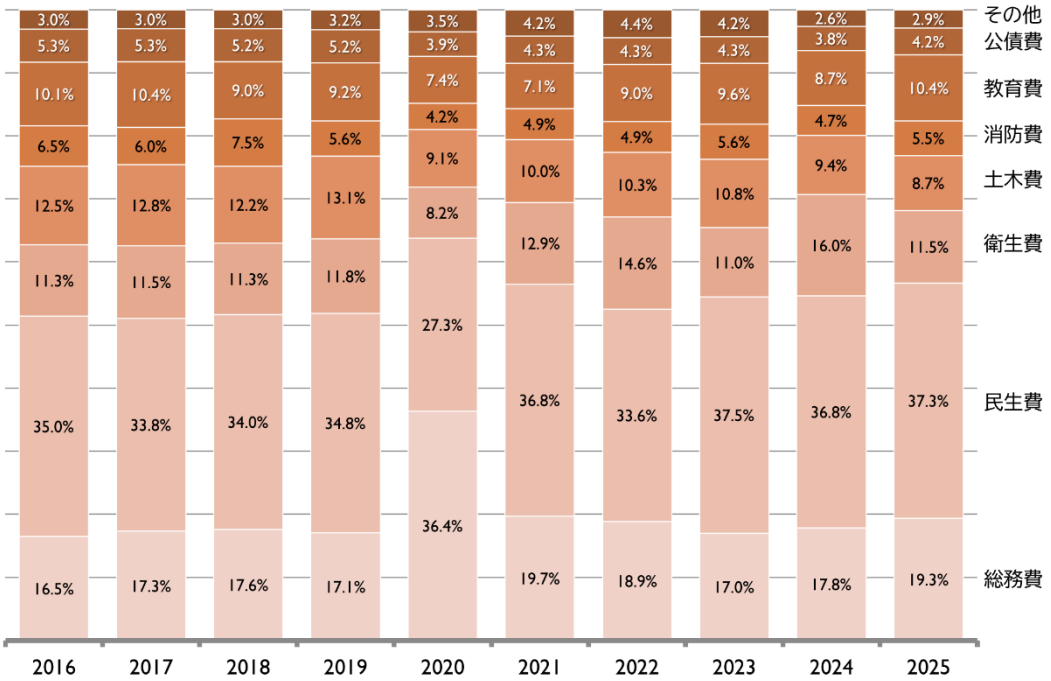
教育費は、小・中学校 GIGA スクール用機器購入費が増えたことなどから、前年度に比べ 2 億 4,411 万 3 千円増加しました。

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
議会費	179,140	1.3	176,633	1.3	2,507	1.4
総務費	2,651,330	19.3	2,424,630	17.8	226,700	9.3
民生費	5,114,641	37.3	4,999,301	36.8	115,340	2.3
衛生費	1,574,676	11.5	2,175,481	16.0	△600,805	△27.6
農林水産業費	45,414	0.3	43,633	0.3	1,781	4.1
商工費	176,035	1.3	137,579	1.0	38,456	28.0
土木費	1,195,966	8.7	1,275,932	9.4	△79,966	△6.3
消防費	756,319	5.5	644,357	4.7	111,962	17.4
教育費	1,428,096	10.4	1,183,983	8.7	244,113	20.6
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
公債費	581,385	4.2	521,872	3.8	59,513	11.4
合計	13,703,002	100.0	13,583,401	100.0	119,601	0.9

歳出構造（目的別）の推移

歳出目的別構成比の推移



1－3 歳出（性質別）

人件費は、賃上げを反映した人事院勧告に伴い職員の給料や各種手当、共済負担金などが増えたため、前年度に比べ 2 億 5,756 万 4 千円増加しました。

物件費は、小・中学校 GIGA スクール用機器購入費が増えたことなどから、前年度に比べ 1 億 1,643 万 4 千円増加しました。

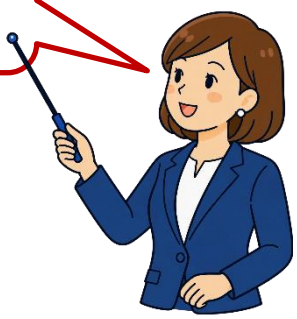
普通建設事業費は、みそぎ橋橋梁補修工事費が増えたものの、クリーンセンター再整備工事費が減ったことなどから、前年度に比べ 6 億 2,814 万 5 千円減少しました。

（単位：千円、％）

			2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
			決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
消費的経費	人件費		3,421,671	25.0	3,164,107	23.3	257,564	8.1
	物件費		2,167,481	15.8	2,051,047	15.1	116,434	5.7
	維持補修費		240,187	1.8	47,336	0.3	192,851	407.4
	扶助費		2,756,822	20.1	2,644,513	19.5	112,309	4.2
	補助費等		1,512,788	11.0	1,446,633	10.7	66,155	4.6
	小計		10,098,949	73.7	9,353,636	68.9	745,313	8.0
投資的経費	普通建設事業費		807,959	5.9	1,436,104	10.6	△628,145	△43.7
	内訳	補助事業	86,769	0.6	786,186	5.8	△699,417	△89.0
		単独事業	721,190	5.3	649,918	4.8	71,272	11.0
	災害復旧費		0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計		807,959	5.9	1,436,104	10.6	△628,145	△43.7
その他	公債費		581,385	4.2	521,872	3.8	59,513	11.4
	積立金		852,948	6.2	856,921	6.3	△3,973	△0.5
	投資及び出資金		0	0.0	50,000	0.4	△50,000	皆減
	貸付金		4,000	0.0	4,000	0.0	0	0.0
	繰出金		1,357,761	9.9	1,360,868	10.0	△3,107	△0.2
	小計		2,796,094	20.4	2,793,661	20.6	2,433	0.1
合計			13,703,002	100.0	13,583,401	100.0	119,601	0.9

Point

歳出を性質別に分けると、「どのような経費にお金が使われたか」が分かります。毎年必要となる経費や、道路・施設整備などに使った経費の割合から、町の財政の特徴を確認できます。

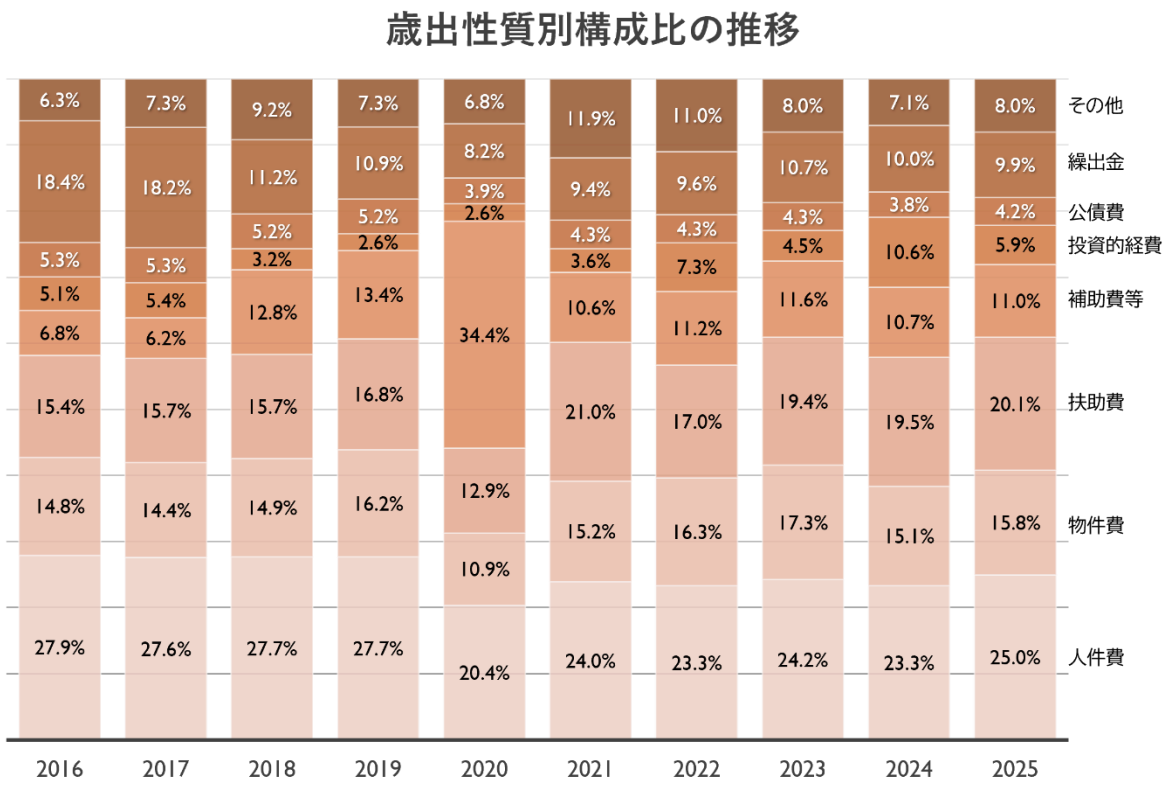


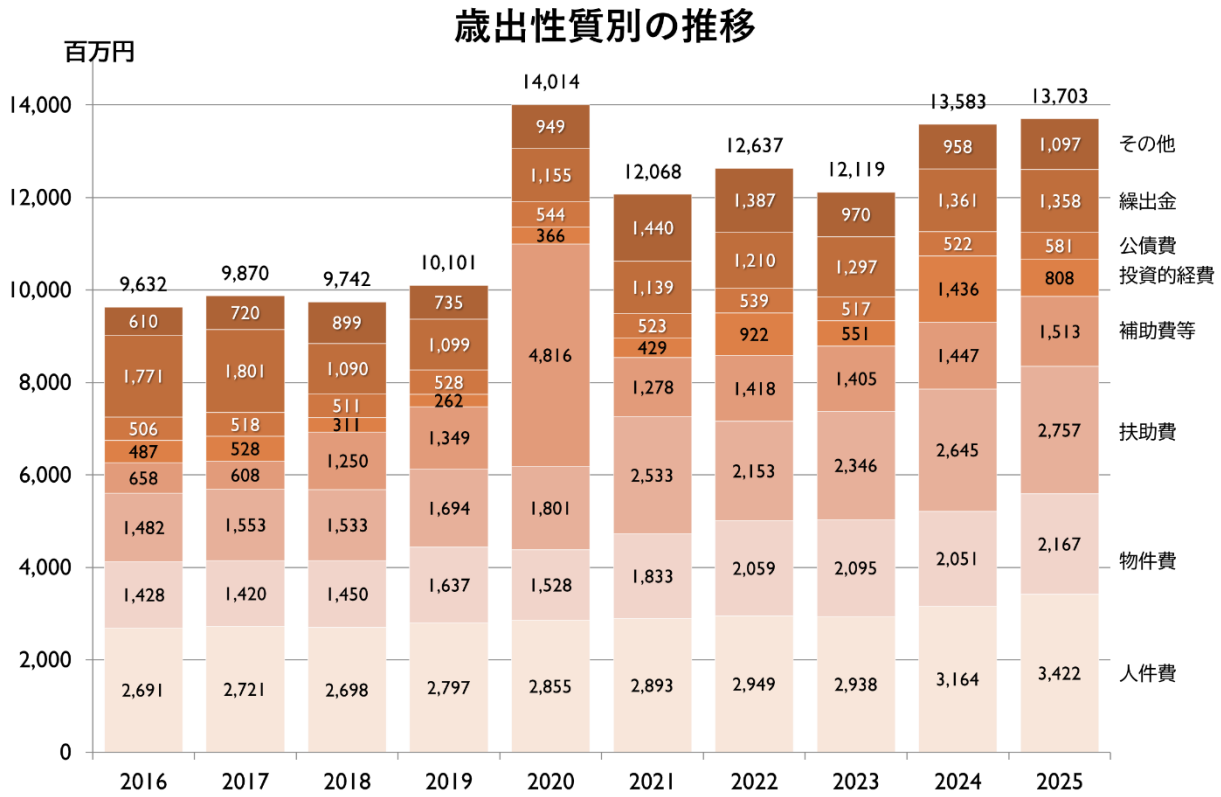
【用語の解説】

人　件　費：職員の給料、職員手当、共済費や議員の報酬など
物　件　費：旅費や消耗品・備品の購入費、施設の管理委託料など
維持補修費：施設や設備の補修
扶　助　費：社会保障の一環として行う医療給付や手当など
補助費等：各種団体への補助金など
投資的経費：学校や道路などの施設整備
公　債　費：借入金の返済
投資及び出資金：公営事業会計などに出資する経費
繰　出　金：特別会計への補てんなど

歳出構造(性質別)の推移

投資的経費は、クリーンセンター再整備工事費が減ったことなどから、前年度の 10.6%から 5.9%になりました。





1－4 町民一人あたりのお金の使い道

行政サービスにかかった経費（お金の使い道）を町民一人あたりに換算しました。
2025（令和 7）年度は 435,597 円（前年度比＋8,620 円）となりました。

※ %は構成比、（ ）内は前年度比

地域活動・行政運営に
89,976 円、20.7%、（＋8,209 円）

高齢者・障害者（児）・児童・母子父子家庭に
162,586 円、37.3%、（＋5,440 円）

保健・医療・環境保全に
50,056 円、11.5%、（△18,327 円）

観光・産業の振興に
7,040 円、1.6%、（＋1,343 円）

道路・公園・まちづくりに
38,018 円、8.7%、（△2,089 円）

救急・防災等町民の安全安心に
24,042 円、5.5%、（＋3,788 円）

学校・図書館・生涯学習に
45,397 円、10.4%、（＋8,180 円）

借入金の返済に
18,481 円、4.2%、（＋2,077 円）

※町民一人あたりは、各年度１月１日現在の人口で比較しています。（人口は４ページ参照）

1－5 葉山町の決算を家計に例えると

2025（令和 7）年度の葉山町の決算状況を家計に置き換えました。
置き換え後の歳入決算額は 737 万円（下図の収入）、歳出決算額は 685 万円（下図の支出）となりました。

収支の差額は 52 万円の黒字になり、前年度に比べ 10 万円増加しました。

収　入

給料(町税).....315 万円（+16）

諸手当(譲与税・交付金・国県支出金).....204 万円（+ 6）

貯金の取崩し(基金繰入金).....40 万円（+ 4）

家賃収入(使用料・手数料等).....80 万円（△6）

親(国)からの仕送り(地方交付税).....80 万円（+ 8）

家の増改築ローン借入れ(町債)...18 万円（△12）

合　計.....737 万円（+16）

支　出

生活費(人件費).....171 万円（+13）

医療費(扶助費).....138 万円（+ 6）

ローン返済(公債費).....29 万円（+ 3）

家の増改築(普通建設事業費).....40 万円（△32）

子への仕送り(繰出金等).....100 万円（△1）

預貯金(積立金).....43 万円（±0）

その他の生活費(物件費等).....164 万円（+17）

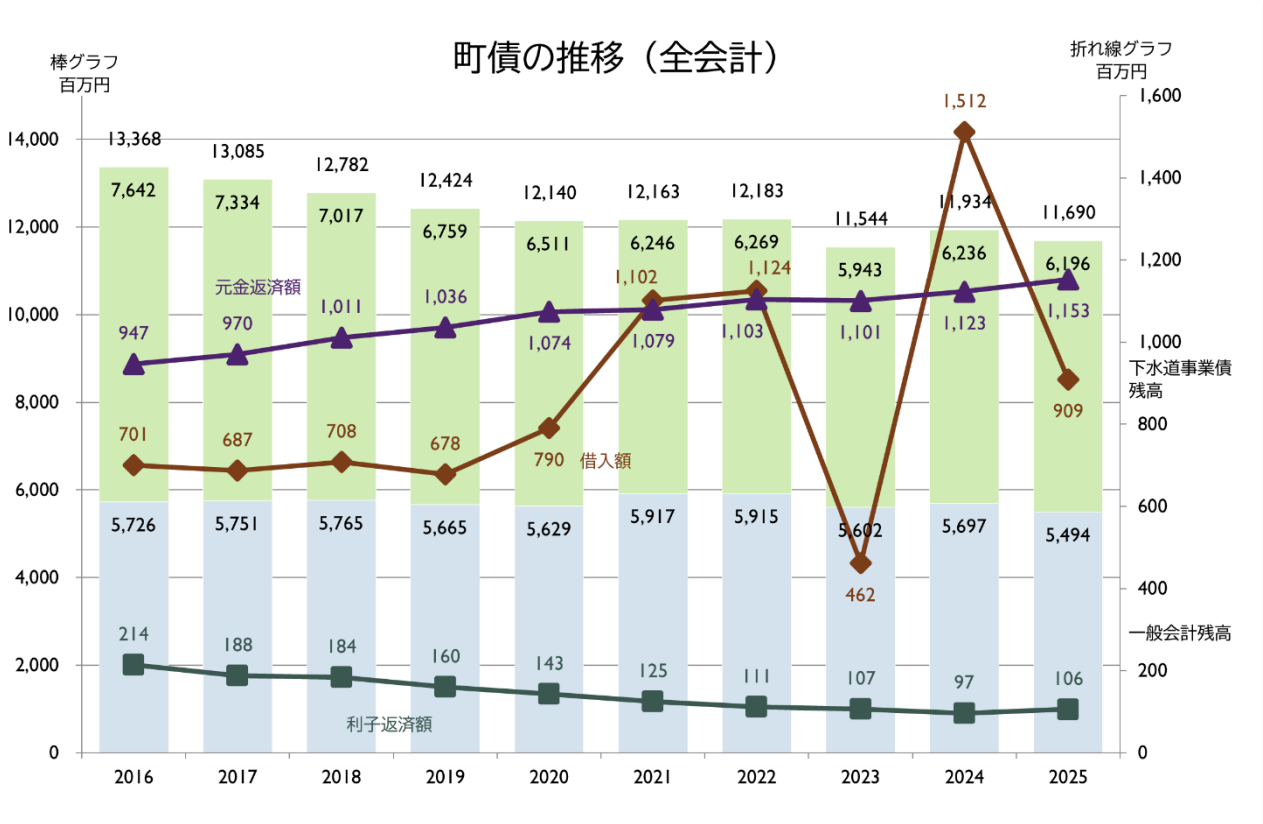
合　計.....685 万円（+ 6）

※歳入決算額や歳出決算額を 1/2,000 に縮小し、それぞれ家計収支の項目にその内容・性質から類推し、あてはめたものです。

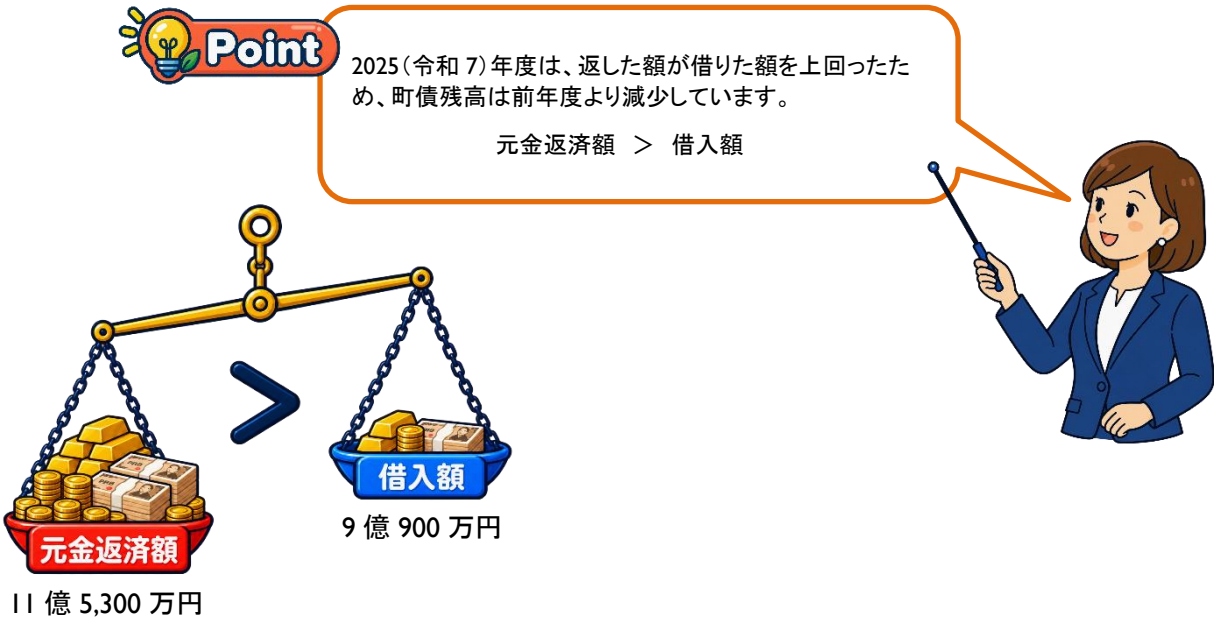
2 借入金の状況

2025（令和 7）年度末の一般会計と下水道事業会計を合わせた町全体の町債残高は 116 億 9,000 万円でした。2016（平成 28）年度の 133 億 6,800 万円から 16 億 7,800 万円減少しました。

残高全体のうち一般会計分は 47.0%、下水道事業会計分は 53.0%となりました。



元金返済額 11 億 5,300 万円が借入額 9 億 900 万円を上回っています。



11 億 5,300 万円

9 億 900 万円

2－1　一般会計

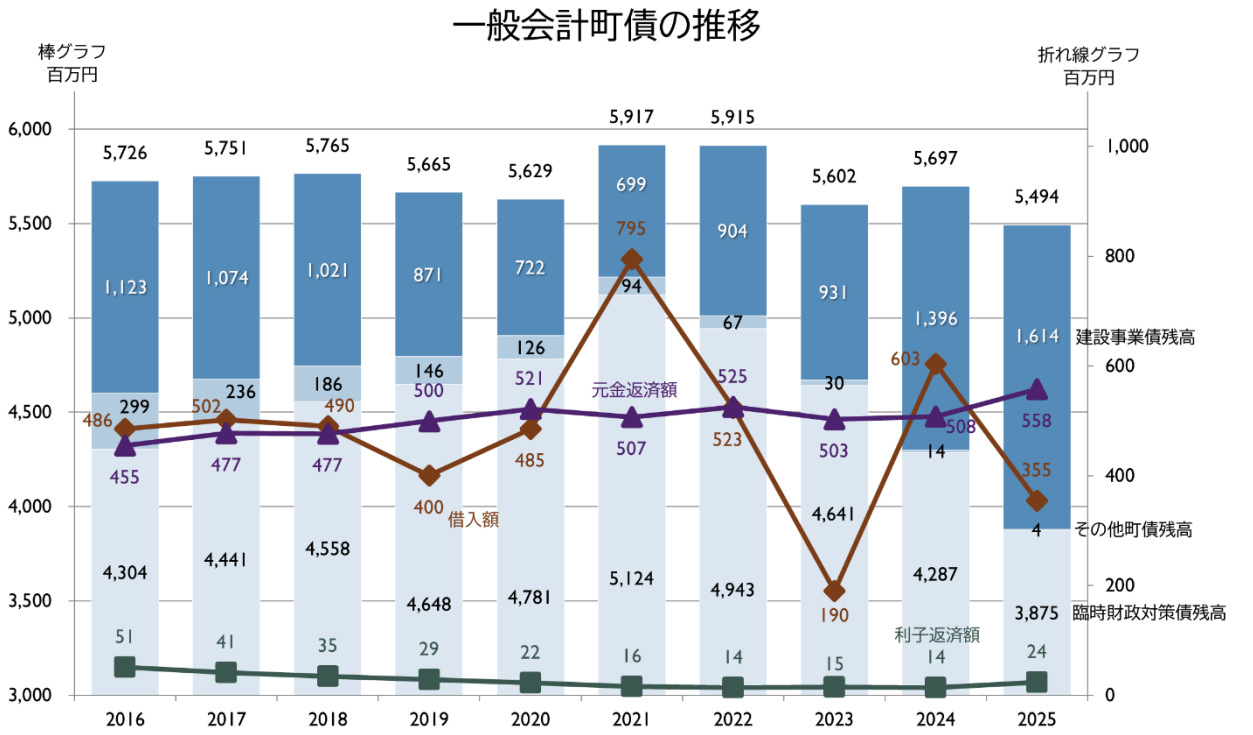
2025（令和 7）年度は、3 億 5,500 万円借り入れました。前年度に比べ 2 億 4,900 万円減少しました。

元金返済額は 5 億 5,800 万円となり、前年度に比べ 5,000 万円増加しました。

利子返済額は 2,400 万円となり、前年度に比べ 1,000 万円増加しました。

町債残高は 2016（平成 28）年度の 57 億 2,600 万円と比べ、2025（令和 7）年度は 54 億 9,400 万円となり、2 億 3,200 万円減少しました。

町債残高に占める臨時財政対策債残高の割合は、70.5％になりました。



元金返済額 5 億 5,800 万円が町債借入額 3 億 5,500 万円を上回っています。

元金返済額が借入額を上回るため、町債残高は前年度より 2 億 300 万円減少しました。

2025（令和 7）年度は、臨時財政対策債を借り入れていません。

※臨時財政対策債とは

地方一般財源の不足に対処するため、建物の建設など投資的経費以外にも充てられる地方財政法第５条の特例として借り入れる町債です。

国の財源不足によって地方交付税の総額が確保できないとき、その不足分を代替するため、地方交付税として交付されるべき額の一部を賄うために借り入れるもので、後年度にその元利返済金相当額が普通交付税算定に反映されることになっています。

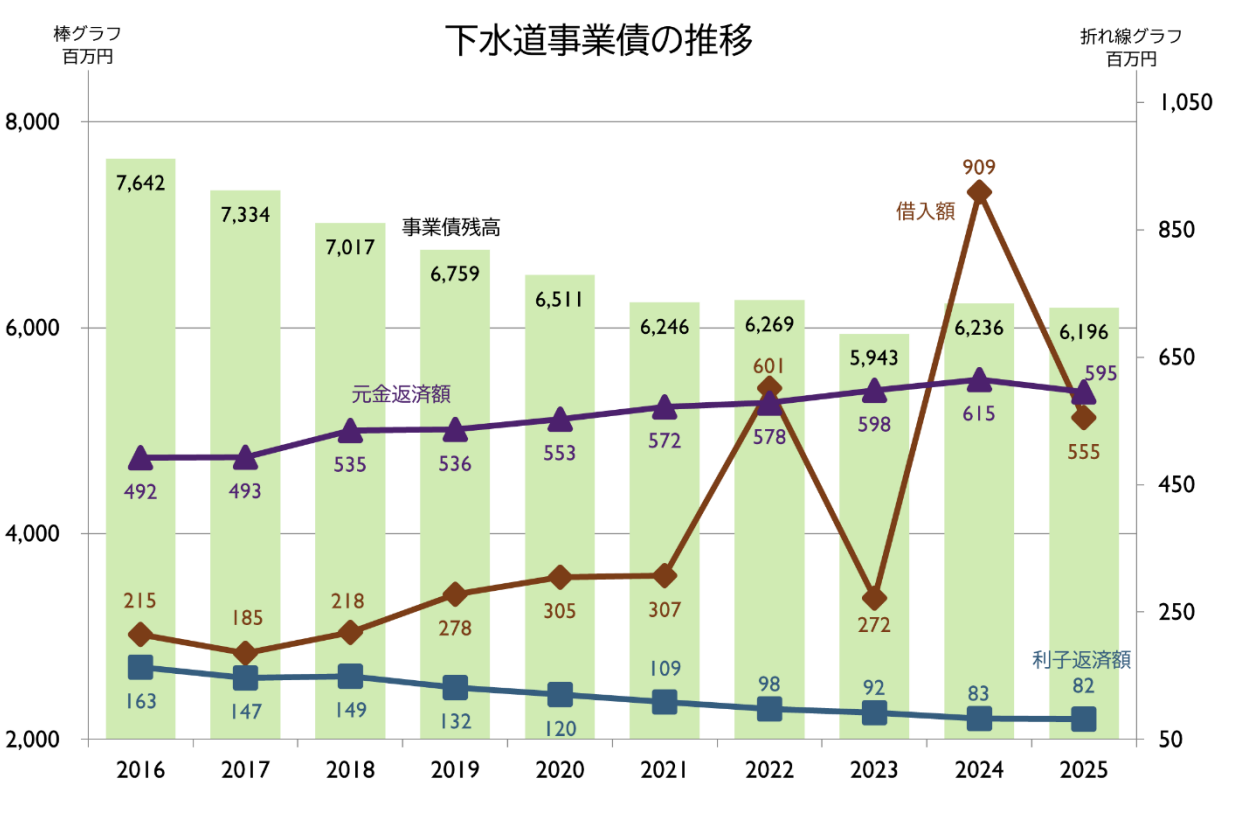
2－2　下水道事業会計

2025（令和 7）年度は、下水道事業債を 5 億 5,500 万円借り入れました。前年度に比べ 3 億 5,400 万円減少しました。

元金返済額は 5 億 9,500 万円となり、前年度に比べ 2,000 万円減少しました。

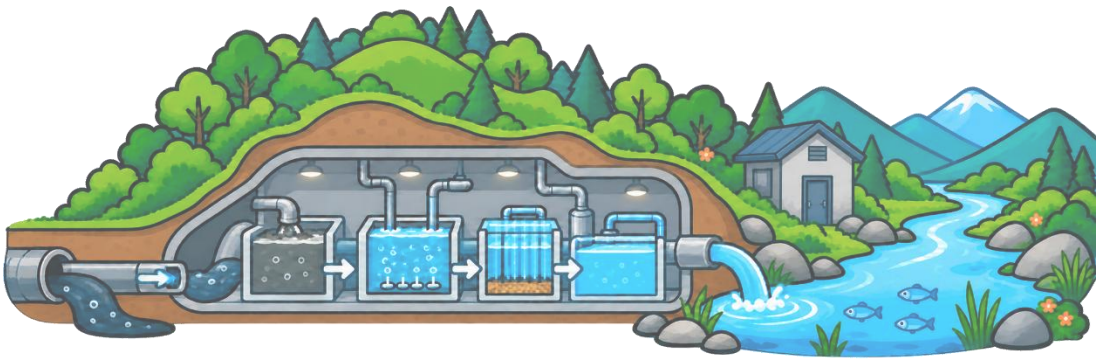
利子返済額は 8,200 万円となり、前年度に比べ 100 万円減少しました。

事業債残高は 2016（平成 28）年度の 76 億 4,200 万円と比べ、2025（令和 7）年度は 61 億 9,600 万円となり、14 億 4,600 万円減少しました。



元金返済額 5 億 9,500 万円が事業債借入額 5 億 5,500 万円を上回っています。

元金返済額が事業債借入額を上回るため、事業債残高は前年度より 4,100 万円減少しました。

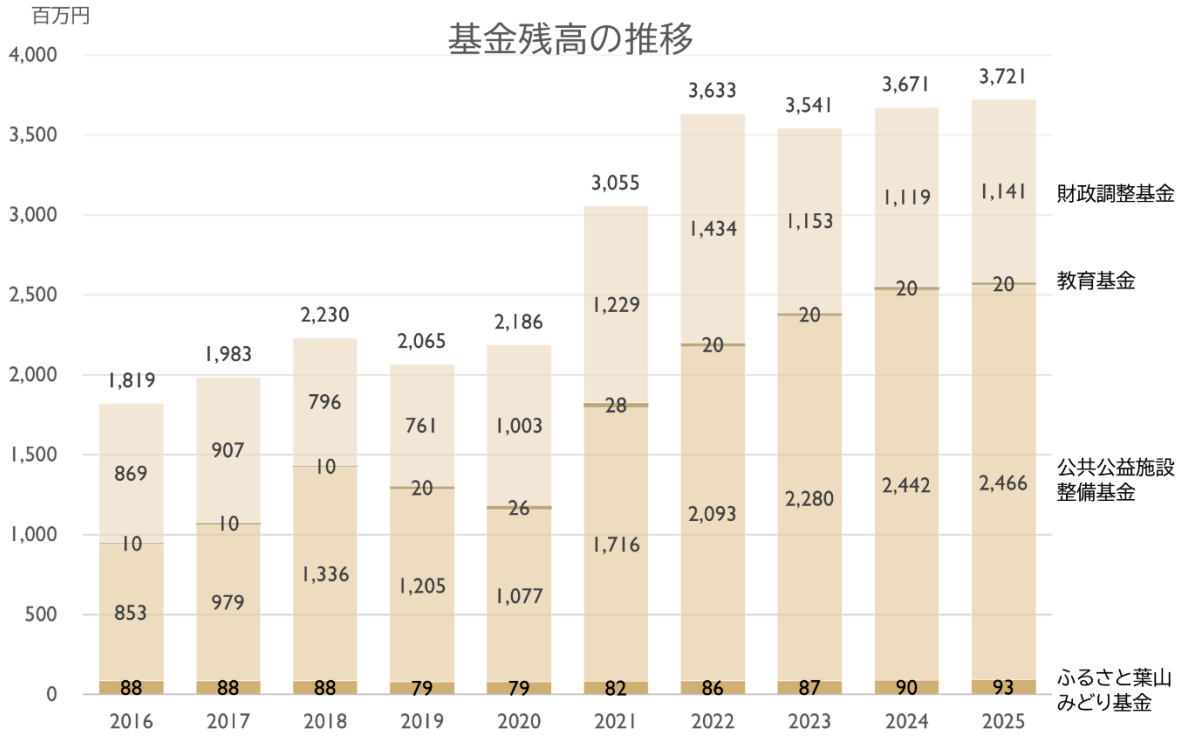


3 基金の状況

2025（令和 7）年度末の基金残高は、財政調整基金が前年度に比べ 2,200 万円増加し 11 億 4,100 万円となりました。

公共公益施設整備基金は 2,400 万円増加し 24 億 6,600 万円となりました。

基金全体としては、前年度に比べ 4,900 万円増加し 37 億 2,100 万円となりました。



Point

基金は、将来の支払いに備え現金を蓄えておくもので、一般家庭の預貯金に似ています。

財政調整基金

災害などが発生し多額の費用が必要なときや財源が不足したときなどに取り崩して使います。

公共公益施設整備基金

学校や道路など公共施設の整備に取り崩して使います。

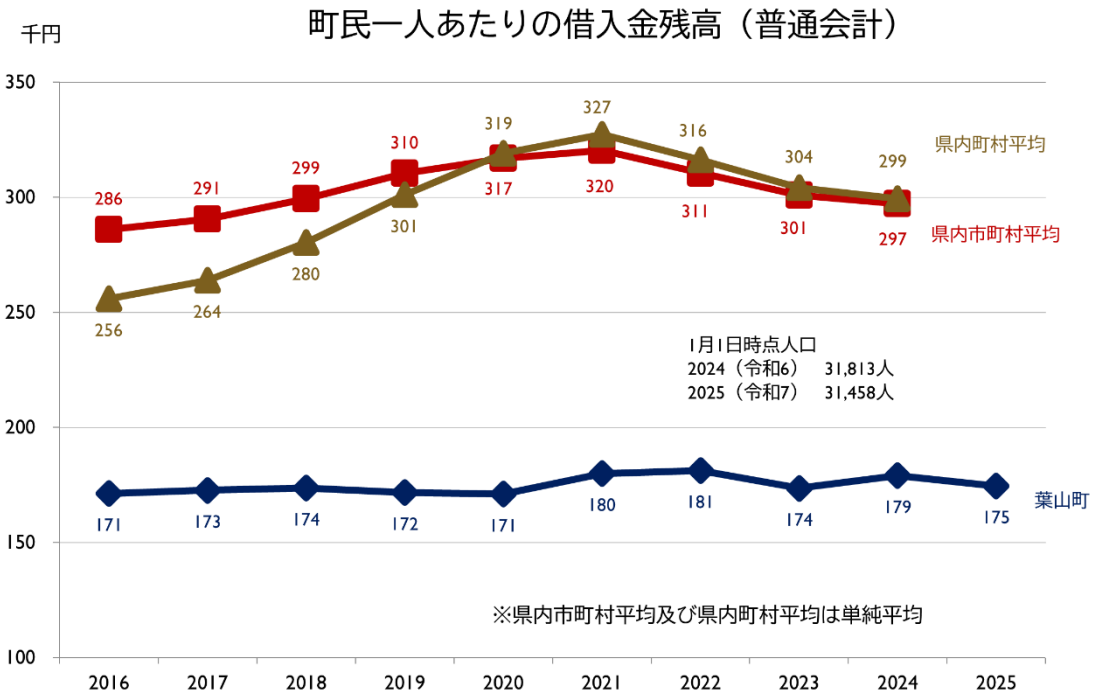
ふるさと葉山みどり基金

緑豊かな郷土を残すため公園や緑地の保全などに取り崩して使います。

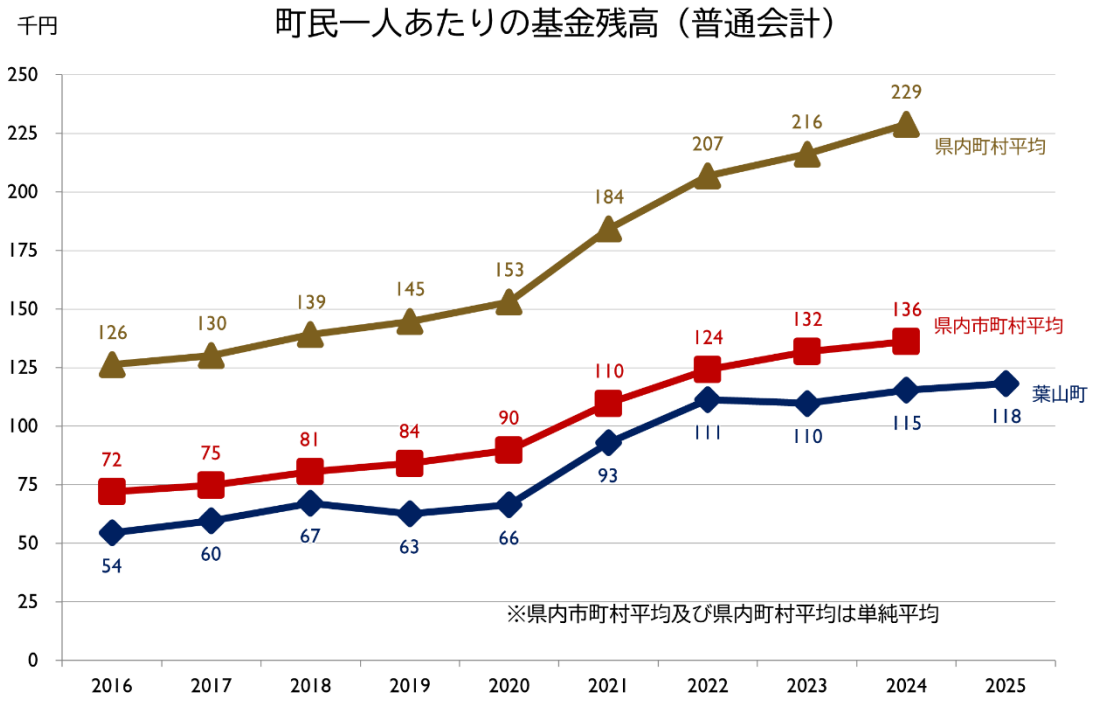
教育基金

教育の振興や教育環境の充実のために取り崩して使います。

4　借金や貯金の残高を町民一人あたりでみると…



2025（令和 7）年度の町民一人あたりの借入金（借金）残高は 17 万 5 千円でした。前年度に比べ 4 千円減少しています。県内町村平均と比べて低い水準にあります。

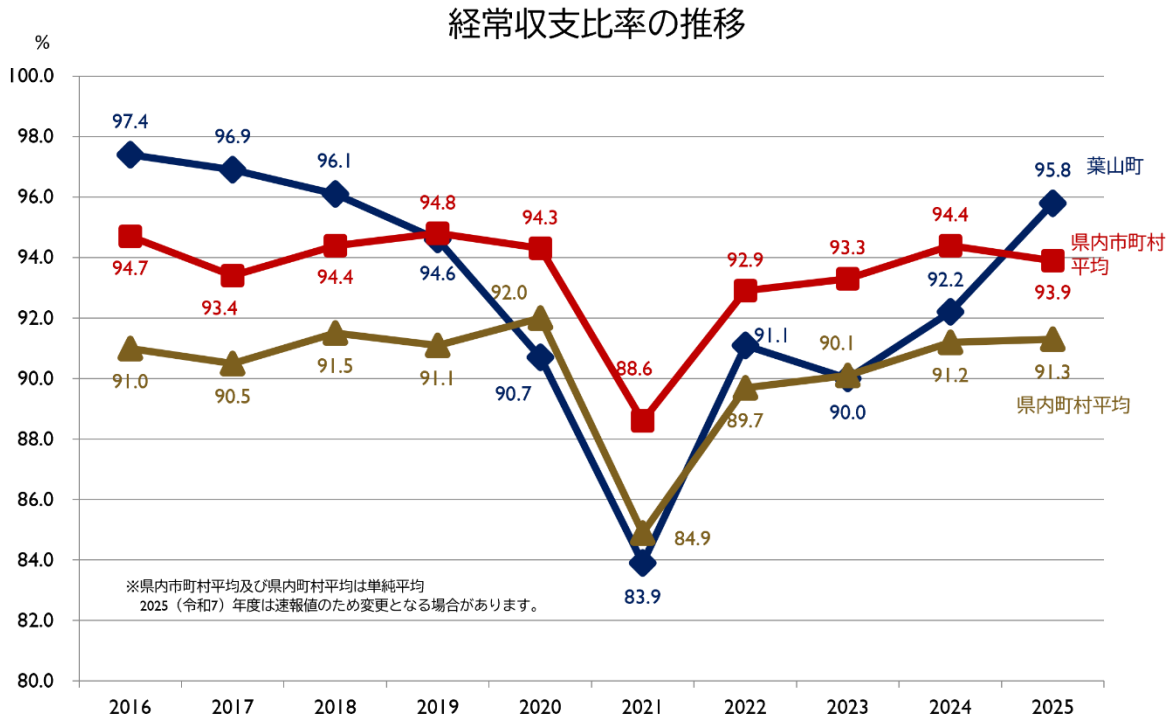


町民一人あたりの基金（貯金）残高は 11 万 8 千円でした。前年度に比べ 3 千円増加しました。県内町村平均と比べて低い水準にあります。

5 財政指標

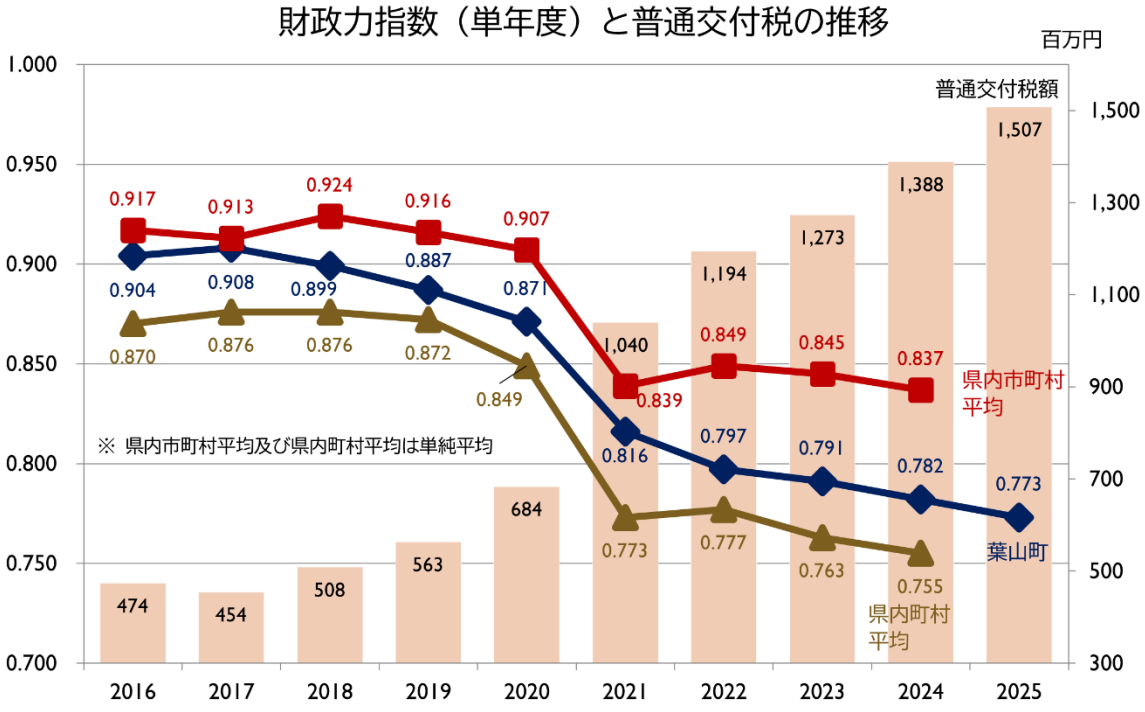
5－1 経常収支比率

2025（令和 7）年度の経常収支比率は前年度に比べ 3.6ポイント増加し 95.8%となりました。



5－2 財政力指数

2009（平成 21）年度以降 17 年連続で普通交付税が交付されています。
2025（令和 7）年度は県内 33 市町村のうち当町を含め 26 団体が交付団体でした。



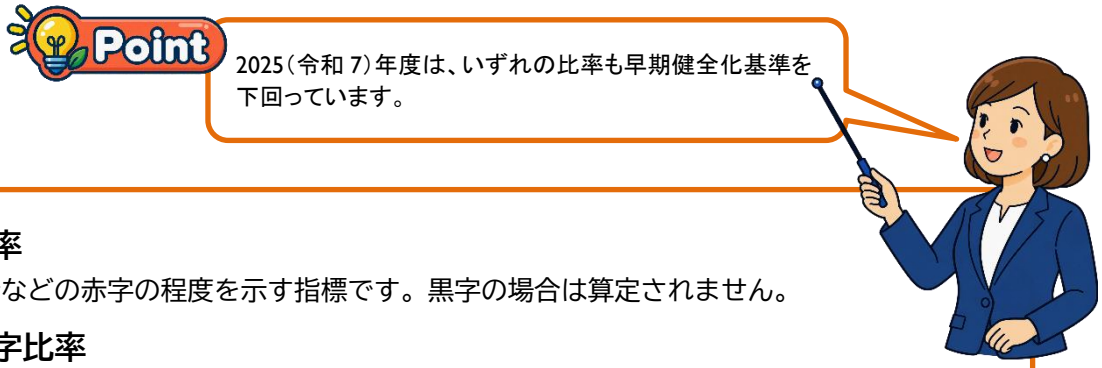
財政健全化判断比率

健全化判断比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき毎年度算出します。これらの比率が基準を超えた場合は、早期に財政の健全化を図ることになります。

各比率は、次のとおりとなりました。

比率の種類		2025（令和7）年度	2024（令和6）年度	2025（令和7）年度 早期健全化基準
健全化判断比率	実質赤字比率	赤字になっていない	赤字になっていない	13.68%
	連結実質赤字比率	赤字になっていない	赤字になっていない	18.68%
	実質公債費比率	△2.5%	△2.5%	25.0%
	将来負担比率	算定されない	算定されない	350.0%
資金不足比率	下水道事業会計	資金不足になっていない	資金不足になっていない	20.0%

※2025（令和 7）年度は速報値のため、変動する場合があります。



実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を示す指標です。黒字の場合は算定されません。

連結実質赤字比率

一般会計のほか、特別会計や事業会計をすべて合計（連結）した全体の赤字の程度を示す指標です。黒字の場合は算定されません。

実質公債費比率

一般会計や下水道事業会計の借入金の返済額（公債費）の状況（返済額とそれに充てることができる財源の比較）を示す指標です。３か年平均で算出します。

将来負担比率

将来に支出しなければならない財政負担（町債の残高や退職手当の負担見込額など）の程度を示す指標です。将来に向けた中・長期的な視点での財政状況について、将来見込まれる財政負担とそれに充てることができる財源(基金や都市計画税など)を比較するものです。財政負担より財源が大きい場合は算定されません。

資金不足比率

事業会計の経営状況を示す指標で、おもに流動負債と流動資産を比較するものです。流動負債より流動資産が大きい場合は算定されません。

特　別　会　計

国民健康保険特別会計

2025（令和 7）年度の歳入決算額は、31 億 8,752 万円でした。前年度に比べ 2 億 6,710 万 1 千円減少しました。

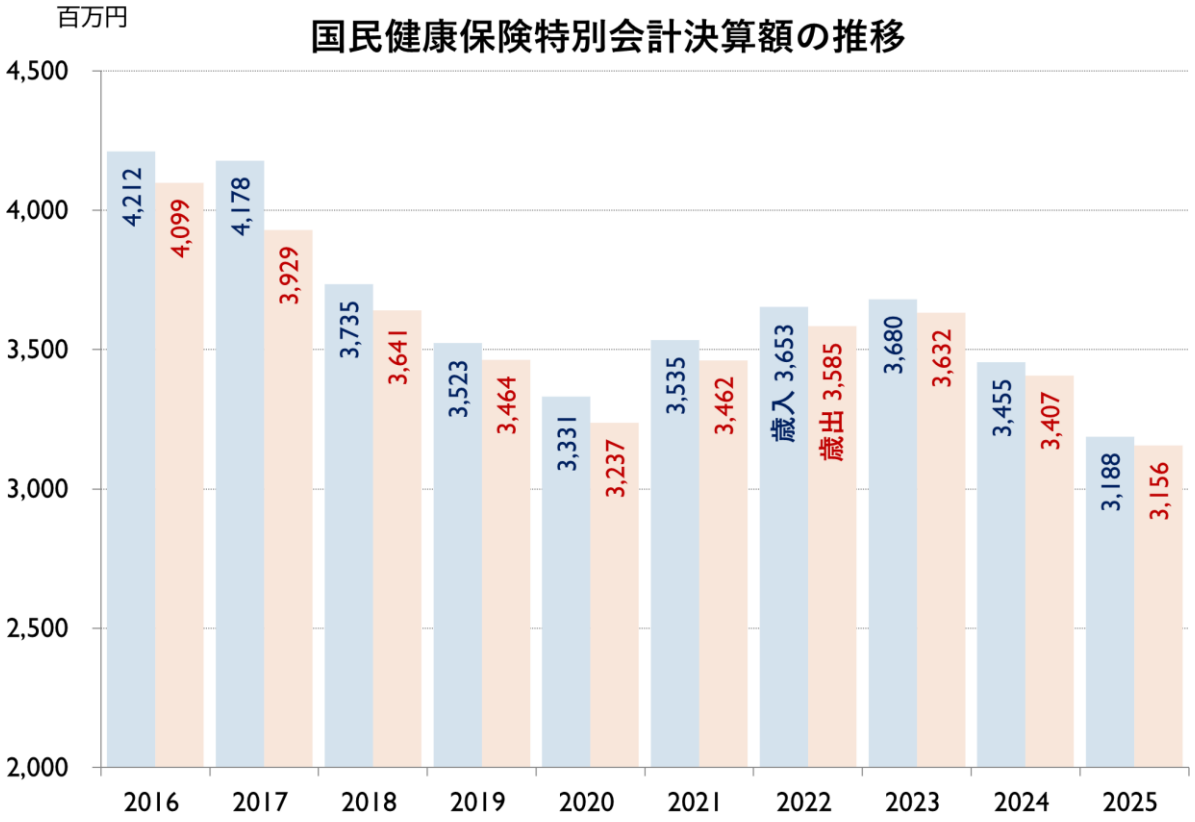
歳出決算額は、31 億 5,562 万円でした。前年度に比べ 2 億 5,177 万 6 千円減少しました。

実質収支は、3,190 万円でした。

国 民 健 康 保 険

（単位：千円）

区　　分	2025（令和7）年度	2024（令和6）年度	増　　減
歳 入 決 算 額	3,187,520	3,454,621	△ 267,101
歳 出 決 算 額	3,155,620	3,407,396	△ 251,776
歳 入 歳 出 差 引 き	31,900	47,225	△ 15,325
翌年度へ繰り越すべき財源			
実 質 収 支	31,900	47,225	△ 15,325



（歳入）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
国民健康保険料	757,176	23.8	757,582	21.9	△406	△0.1
使用料及び手数料	6	0.0	2	0.0	4	200.0
国庫支出金	0	0.0	1,058	0.0	△1,058	皆減
県支出金	2,069,851	64.9	2,187,239	63.3	△117,388	△5.4
財産収入	116	0.0	29	0.0	87	300.0
繰入金	309,551	9.7	458,428	13.3	△148,877	△32.5
繰越金	47,225	1.5	47,422	1.4	△197	△0.4
諸収入	3,595	0.1	2,861	0.1	734	25.7
合計	3,187,520	100.0	3,454,621	100.0	△267,101	△7.7

（歳出）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総務費	62,252	2.0	61,981	1.8	271	0.4
保険給付費	2,024,953	64.2	2,130,042	62.5	△105,089	△4.9
国民健康保険事業費納付金	1,027,586	32.6	1,072,499	31.5	△44,913	△4.2
保健事業費	27,134	0.9	21,251	0.6	5,883	27.7
基金積立金	7,116	0.2	117,029	3.4	△109,913	△93.9
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	6,579	0.2	4,594	0.1	1,985	43.2
合計	3,155,620	100.0	3,407,396	100.0	△251,776	△7.4

後期高齢者医療特別会計

2025（令和 7）年度の歳入決算額は、14 億 2,369 万 3 千円でした。前年度に比べ 6,073 万 9 千円増加しました。

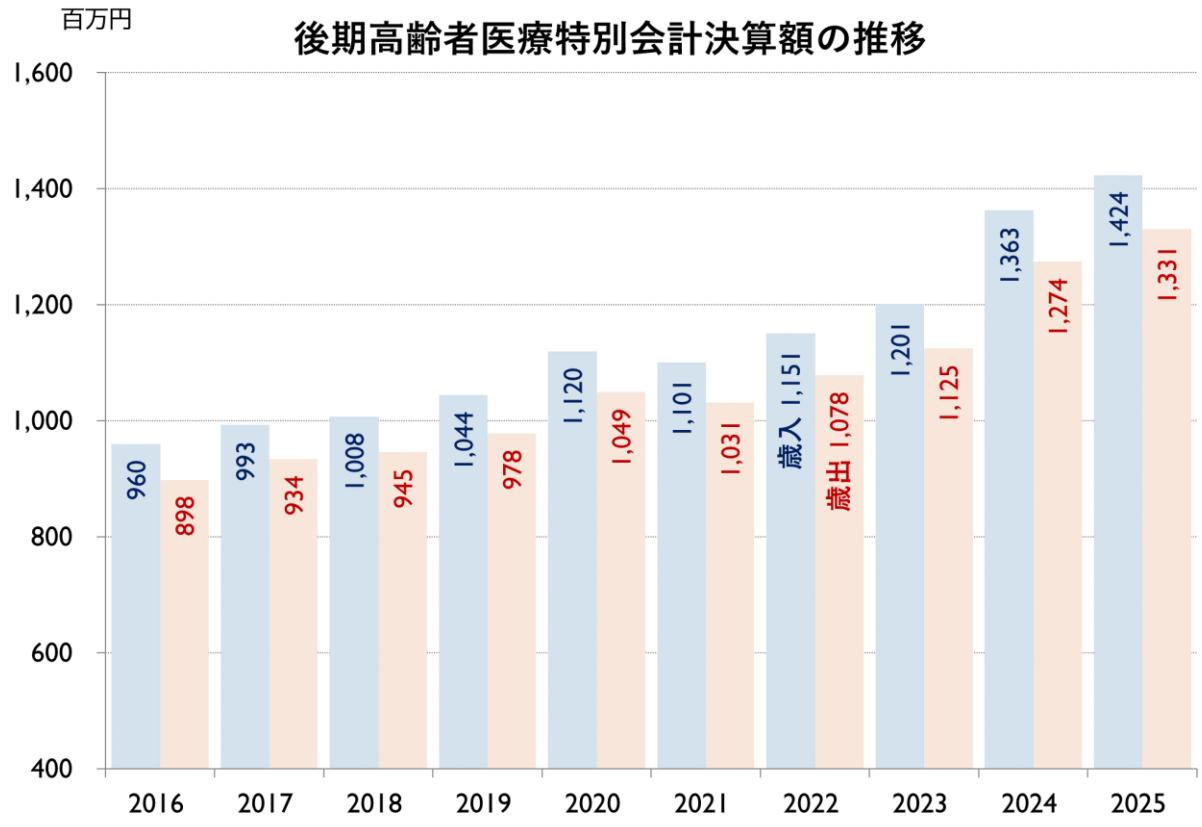
歳出決算額は、13 億 3,118 万 6 千円でした。前年度に比べ 5,700 万 4 千円増加しました。

実質収支は、9,250 万 7 千円でした。

後期高齢者医療

（単位：千円）

区　　分	2025（令和7）年度	2024（令和6）年度	増　　減
歳入決算額	1,423,693	1,362,954	60,739
歳出決算額	1,331,186	1,274,182	57,004
歳入歳出差引き	92,507	88,772	3,735
翌年度へ繰り越すべき財源			
実質収支	92,507	88,772	3,735



（歳入）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
後期高齢者医療保険料	825,110	58.0	799,388	58.7	25,722	3.2
使用料及び手数料	1	0.0	0	0.0	1	300.0
繰入金	507,569	35.7	486,413	35.7	21,156	4.3
繰越金	88,772	6.2	76,021	5.6	12,751	16.8
諸収入	2,241	0.2	1,132	0.1	1,109	98.0
合計	1,423,693	100.0	1,362,954	100.0	60,739	4.5

（歳出）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総務費	10,625	0.8	8,792	0.7	1,833	20.8
後期高齢者医療広域連合納付金	1,318,724	99.1	1,264,572	99.2	54,152	4.3
諸支出金	1,837	0.1	818	0.1	1,019	124.6
合計	1,331,186	100.0	1,274,182	100.0	57,004	4.5

介護保険特別会計

2025（令和 7）年度の歳入決算額は、35 億 3,571 万 1 千円でした。前年度に比べ 638 万 1 千円増加しました。

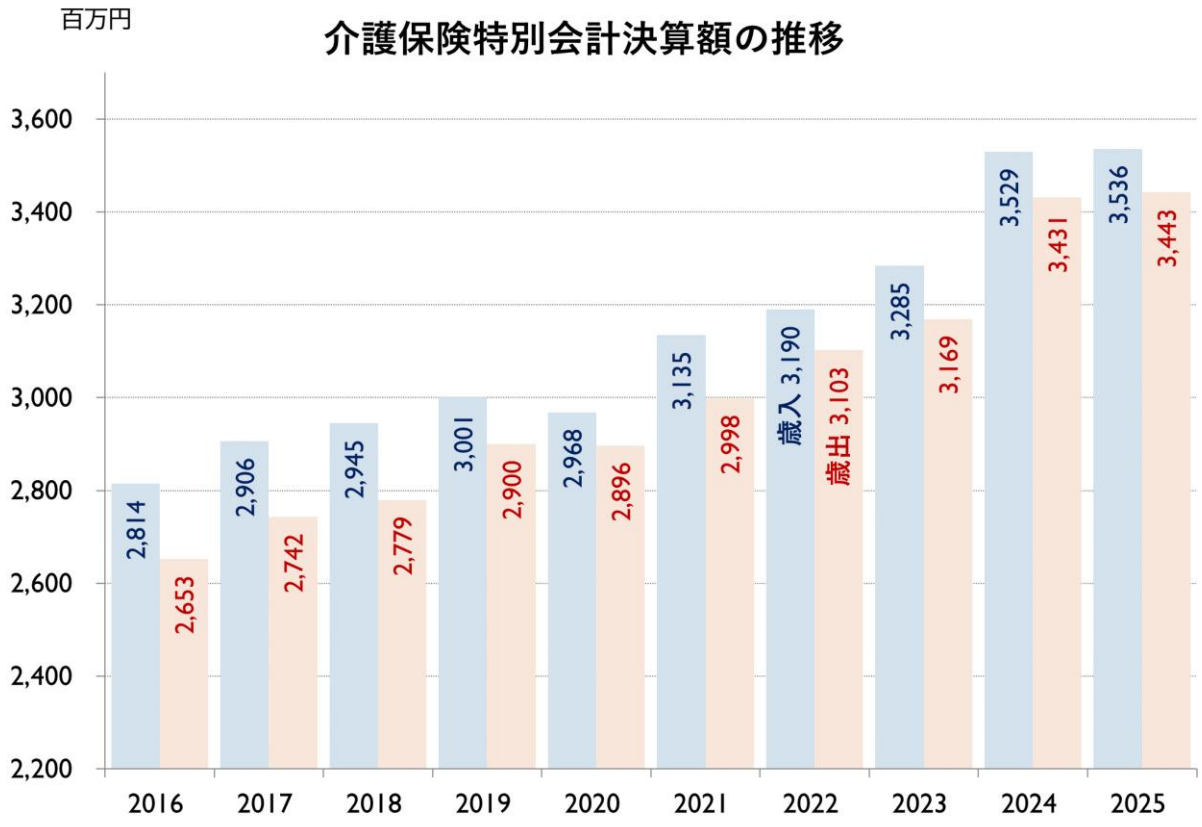
歳出決算額は、34 億 4,261 万 4 千円でした。前年度に比べ 1,164 万 4 千円増加しました。

実質収支は、9,309 万 7 千円でした。

介　護　保　険

（単位：千円）

区　　分	2025（令和7）年度	2024（令和6）年度	増　　減
歳　入　決　算　額	3,535,711	3,529,330	6,381
歳　出　決　算　額	3,442,614	3,430,970	11,644
歳入歳出差引き	93,097	98,360	△ 5,263
翌年度へ繰り越すべき財源			
実　質　収　支	93,097	98,360	△ 5,263



（歳入）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
介護保険料	712,420	20.1	709,883	20.1	2,537	0.4
使用料及び手数料	1	0.0	0	0.0	1	皆増
国庫支出金	775,811	21.9	743,206	21.1	32,605	4.4
支払基金交付金	861,078	24.4	846,231	24.0	14,847	1.8
県支出金	486,248	13.8	470,813	13.3	15,435	3.3
財産収入	540	0.0	184	0.0	356	193.5
繰入金	598,771	16.9	643,314	18.2	△44,543	△6.9
繰越金	98,360	2.8	115,147	3.3	△16,787	△14.6
諸収入	2,482	0.1	552	0.0	1,930	349.6
合計	3,535,711	100.0	3,529,330	100.0	6,381	0.2

（歳出）

（単位：千円、％）

	2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
総務費	94,653	2.7	86,006	2.5	8,647	10.1
保険給付費	3,073,674	89.3	3,058,279	89.1	15,395	0.5
保健福祉事業費	9,144	0.3	8,996	0.3	148	1.6
地域支援事業費	184,141	5.3	171,232	5.0	12,909	7.5
基金積立金	78,540	2.3	80,184	2.3	△1,644	△2.1
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	2,462	0.1	26,273	0.8	△23,811	△90.6
合計	3,442,614	100.0	3,430,970	100.0	11,644	0.3

事　業　会　計

下水道事業会計

2025（令和 7）年度の収益的収入の決算額は 13 億 2,958 万 5 千円、収益的支出の決算額は 12 億 9,691 万 2 千円でした。

資本的収入の決算額は 10 億 5,295 万円、資本的支出の決算額は 17 億 3,784 万 4 千円でした。

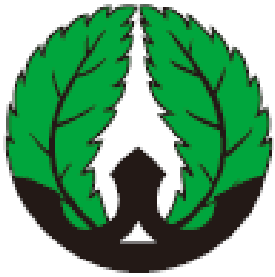
（収益的収入及び支出）　（単位:千円、%）

		2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
収入	営業収益	324,796	24.4	321,798	25.3	2,998	0.9
	営業外収益	1,004,789	75.6	948,745	74.7	56,044	5.9
	計	1,329,585	100.0	1,270,543	100.0	59,042	4.6
支出	営業費用	1,214,635	93.7	1,092,114	92.9	122,521	11.2
	営業外費用	82,276	6.3	82,860	7.1	△ 584	△0.7
	特別損失	1	0.0	50	0.0	△ 49	△98.0
	計	1,296,912	100.0	1,175,024	100.0	121,888	10.4

（資本的収入及び支出）　（単位:千円、%）

		2025（令和7）年度		2024（令和6）年度		比較	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸率
収入	企業債	554,700	52.7	908,800	44.1	△354,100	△39.0
	他会計出資金	0	0.0	50,000	2.4	△50,000	皆減
	補助金	498,250	47.3	1,100,442	53.4	△602,192	△54.7
	計	1,052,950	100.0	2,059,242	100.0	△1,006,292	△48.9
支出	建設改良費	1,142,400	65.7	2,119,641	77.5	△977,241	△46.1
	企業債償還金	595,444	34.3	614,977	22.5	△19,533	△3.2
	計	1,737,844	100.0	2,734,618	100.0	△996,774	△36.5

＊資本的収入額が資本的支出額に不足する額684,894千円は、消費税資本的収支調整額56,500千円、当年度損益勘定留保資金378,545千円、繰越工事資金148,515千円及び繰越利益剰余金処分額101,334千円で補てんした。



2025（令和 7）年度決算の概要

発　行　2026（令和 8）年 9 月
発行者　葉山町
神奈川県三浦郡葉山町堀内 2135 番地
046-876-1111（代表）
編　集　葉山町政策財政部財政課